

2019年 ハンズオン「平衡」マニュアル（14分） 学生用

参加者：4人（A, B, C, D）/14分1サイクル

A, Bは I. エアカロリック ⇒II. 重心動揺検査の順

C, Dは II. 重心動揺検査⇒ I. エアカロリックの順 で行う（下図参照）

ハンズオン前に、まず自分の所属校と名前を講師の先生に伝える。

↓

I. エアカロリックテストを体験する：7分/人（2人並列で行う）

- ①必ず処置側の鼓膜を講師に観察してもらう。
- ②50秒間、25度のエアーを耳内に送気してもらう。
- ③赤外線フレンチェル下に眼振を解析装置に記録してもらう。
- ④自分の眼振記録を見せてもらい、温度眼振が起こるメカニズムについて考察する。

↓

II. 重心動揺検査を体験する：～7分/人（2人並列で行う）

- ①ラバーなしで、開眼（30秒）・閉眼（30秒）で検査する。
- ②ラバー負荷で、開眼（30秒）・閉眼（30秒）で検査する。
- ③自分の解析結果を説明してもらい、重心動揺検査について考察する。

↓

時間が来たら修了証に講師のサインもらい、次へ移動する。

